

将棋のまち創造委員会

委員長：佐野 峻也 委員：仲野 大輔
副委員長：武田 康正 委員：奥山 浩明
幹事：塩入 孔志 委員：今野 未菜
委員：門脇 皓嗣

<事業名>

1. 第38回全国中学生選抜将棋選手権大会（第19回女子の部）の実施・県、地区予選会への協力
2. 全国中学生選抜将棋選手権大会の更なる発展を目指した運営の模索
3. 市民の将棋に対する愛着を深める事業の実施
4. 将棋関連事業全般への協力
5. 天童桜まつりへの協力
6. 全員で取り組む会員拡大の実施
7. 誰もが住みよい天童の実現に向けた取り組み
8. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加

<基本方針>

将棋は天童を代表する「たから」としてまちづくりには欠かせない地域資源であり、我々も将棋を通した様々なまちづくり事業に情熱を注いで参りました。市民に天童青年会議所の活動がさらに浸透し、市民が自ら誇るべき将棋の魅力を再認識し、愛着を持つ運動を展開していくことが必要です。

まずは、「青少年の健全育成」「将棋人口の拡大」「地場産業の発展」の理念のもと、継続してきた全国中学生選抜将棋選手権大会の伝統を踏襲し市民から一層認知してもらえる大会にするため、情報発信の方法を発展させ、さらに広く市民にも知れ渡る大会にします。そして、市民や次代を担う子供たちに天童の「たから」である将棋に対する親近感を持ってもらうために、将棋に理解を深めることができる事業を実施します。さらに、将棋を通したまちづくりを円滑に進めるため、関連諸団体と連携を強くしながら、天童桜まつりを含めた将棋関連事業に積極的に協力します。

一人でも多くの市民が将棋の魅力を誇りとして理解し愛着を深め、ふるさとの「たから」が輝く将棋のまち天童を創造します。

<事業概要>

1. 第38回全国中学生選抜将棋選手権大会（第19回女子の部）の開催（例会）
県、地区予選会への協力

日 時：2017年8月2・3・4日（水・木・金）

場 所：ほほえみの宿 滝の湯

1-1 選手同士の交流事業の企画・運営・実施

日 時：2017年8月3日（木）

場 所：ほほえみの宿 滝の湯

対象者：大会出場選手

内 容：『リレー将棋』（予定）

1-2 上記大会の県、地区予選への協力

・第38回全国中学生選抜将棋選手権大会 天童地区予選

・第38回全国中学生選抜将棋選手権大会 山形県予選

2. 全国中学生選抜将棋選手権大会の更なる発展を目指した運営の模索

2-1 運営方法の継続・実施

・礼を重んじる大会

・将棋の製作実演・販売及び駒製作工程のパネル展示（駒組合への協力依頼）

・天童市内の中学生からの運営面での協力をいただく

・大会歴史垂れ幕の展示

2-2 発展を目指した運営の模索

・実行予算の精査

・協賛金収集の精査

・大会情報の迅速な発信

・大会にまつわる動画の作成、配信、上映

・大会を通じた市民参加の促進

2-3 大会歴史垂れ幕の展示

日 時：2017年4月～8月

場 所：舞鶴山、JR天童駅、道の駅天童温泉、

天童市役所、ほほえみの宿滝の湯

対象者：一般市民、大会出場選手、選手関係者

内 容：大会の歴史を記した垂れ幕を市内各所に展示し、市民が大会に関心・興味を持ち、天童市全体で全国中学生選抜将棋選手権大会への機運を高めます。

2-4 委員会事業

日 時：2017年7月

場 所：天童市農業センター

対象者：メンバー

内 容：『大会の歴史や理念、礼節を学ぶセミナー（仮）』

メンバーが全国中学生選抜将棋選手権大会の起源や歴史を学べる機会を作り、脈々と受け継がれてきた伝統と権威を改めて刻み、8月の大会への意識高揚に繋がります。

3. 市民の将棋に対する愛着を深める事業の実施

3-1 「将棋に親しむコーナー」

日 時：2017年4月23日（日）

場 所：舞鶴山山頂

対象者：一般市民

内 容：「もっと気軽に将棋を楽しむコーナー（仮）」の実施

気軽に将棋に触れる機会を提供し、将棋を指せない人にも楽しんでもらえる事業を行います。本将棋に繋がる第一歩として、子供達に親しみやすい立体どうぶつ将棋を実施します。

- ・将棋、将棋くずし、将棋タワー、どうぶつ将棋
- ・立体どうぶつ将棋
- ・五五将棋のミニゲーム

3-2 「天童紅葉まつり」（仮称）（例会）（郷土愛創造委員会と協働）

日 時：2017年10月15日（日）（予定）

場 所：わくわくランド

対象者：小学生（天童市内在住）

内 容：「こども人間将棋大会（仮称）」の実施

桜まつりでしか見ることができない人間将棋を次代を担う子供達が体験を通し将棋への愛着を深め、天童の「たから」を育む心を醸成します。郷土の誇るべき将棋文化に触れてもらいながら、将棋へ興味を持つきっかけとして将棋の疑似体験の場を設け、将棋の持つ魅力や楽しさを身を持って感じてもらえる事業を実施します。

4. 将棋関連事業全般への協力

将棋の女王コンテスト運営の協力

天童市民将棋大会・大山杯争奪将棋大会等

5. 天童桜まつりへの協力

日 時：2017年4月22日（土）・23日（日）

場 所：舞鶴山山頂

6. 全員で取り組む会員拡大の実施
7. 誰もが住みよい天童の実現に向けた取り組み
8. 出向者への支援並びに各種大会への積極的な参加

<年間スケジュール>

運動・事業名	11月		12月		1月		2月		3月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月					
	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任	常任	非常任				
第38回全国中学生選抜将棋選手権大会 (19回女子の部)開催	引継ぎ		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任		常任					
① 官家・将棋連盟・各種行政	非常任 (挨拶)			非常任 (挨拶)	依頼書・ 要綱送付		各種打合せ、調整										実施		非常任 (挨拶)													
② 地区・県大会予選会															地区 ・県予選大会への協力	選手名簿作成				御礼状発送												
③ 協賛金									協賛金依頼書の作成 および収集のお願い		協賛金の収集																					
全国中学生選抜将棋選手権大会の 更なる発展を目指した運営の模索 (委員会事業)																			実施	検証	常任	非常任										
市民の将棋に対する愛着を深める事業の実施 4月第一例会					常任	非常任	常任	非常任				実施	検証	常任	非常任																	
市民の将棋に対する愛着を深める事業の実施 10月第一例会																					例会準備		実施	検証	常任	非常任						
将棋関連事業への協力									天童将棋まつり実行委員会への依頼、調整		天童将棋まつりへの 協力																					

<予 算>

¥7,906,800-

<年間テーマ>

子供に夢を、将棋に愛を。

<貴田副理事長コメント>

天童のたからである将棋を地元により誇れる文化の1つとして、進歩できるような事業を展開してまいります。また、綿々と受け継がれてきた全国中学生選抜将棋選手権大会の開催が、市民から認知・理解・参加してもらえるように将棋のまち創造委員会一丸となり臨みます。

<佐野委員長コメント>

将棋関連映画の放映など、将棋への注目度が増す2017年。天童の「たから」である将棋の魅力を私自身が一番の理解者だという自負を持って、将棋の持つさまざまな可能性を信じ、事業を展開してまいります。委員会メンバーはもちろん、一人でも多くの人を巻き込んで、一人でも多くの人から将棋を通して笑顔になってもらうため、一年間を駆け抜けます。

<武田副委員長コメント>

歴史ある全国中学校選抜将棋大会が市民から認知され、理解されるような運営を行っていきます。また、市民が将棋を誇りに感じられるよう、いろんな視点から将棋の魅力を伝えられる事業を企画していきます。一年間、皆様のお力添えをよろしく申し上げます。

将棋のまち創造委員会 事業収支予算書内訳表

2017年1月1日から2017年12月31日まで

事業名	①桜まつり (4月例会)	②7月 委員会事業	③第38回全国中学生 選抜将棋選手権大会	④10月例会		
事業区分	公2	他2	公1	公2		
(1) 収入の部					合 計	摘 要
1 事業繰入金	50,000	6,800	300,000	130,000	486,800	一般会計の事業費からの繰入金
2 登録料収益			1,800,000		1,800,000	③参加選手 100名×18,000円
3 販売収益					0	
4 雑収益(事業収益)					0	
5 受取補助金等					0	
国庫補助金					0	
地方公共団体補助金					0	③天童市、商工会議所、温泉協同組合
民間補助金					0	
国庫助成金					0	
地方公共団体助成金	100,000		2,250,000		2,350,000	①観光物産協会②天童市、商工会議所、温泉協同組合
民間助成金					0	
小 計	150,000	6,800	4,350,000	0	4,506,800	
6 受取寄付金					0	
協賛金収益			3,270,000		3,270,000	③企業協賛金
募金収益					0	
小 計	0	0	3,270,000	0	3,270,000	
収入合計	150,000	6,800	7,620,000	130,000	7,906,800	
(2) 支出の部	①桜まつり (4月例会)	②7月 委員会事業	③第38回全国中学生 選抜将棋選手権大会	④10月例会	合 計	摘 要
1 旅費交通費					0	
交通費			3,198,000		3,198,000	③参加選手2,800,000円、前年度優勝者2名分80,000円、県予選会20,000円、ハイヤー108,000円、参邸180,000円、随行車ガソリン代10,000円
宿泊費			1,775,580		1,775,580	③参加選手1,758,000円、前年度優勝者2名分17,580円
旅費					0	
小 計	0	0	4,973,580	0	4,973,580	
2 通信発送費			60,000		60,000	③郵便代等、電話代、電報代
3 消耗品費					0	
資料作成費		1,000	10,000	1,000	12,000	②コピー代等③コピー代、封筒代等
消耗品費			20,000	5,000	25,000	③④備品代、文房具代等
小 計	0	1,000	30,000	6,000	37,000	
4 賃借料					0	
会場設営費		800		50,000	50,800	③農業センター
レンタル料					0	
運送費			30,000		30,000	③楽器運搬代
人件費					0	
小 計	0	800	30,000	50,000	80,800	
5 保険料					0	
6 諸謝金					0	
諸謝金		5,000	1,000,000		1,005,000	②講師謝礼③将棋連盟棋士派遣料
交通費					0	
宿泊代					0	
記念品代					0	
人件費					0	
小 計	0	5,000	1,000,000	0	1,005,000	
7 委託費					0	
企画・演出費	100,000		140,000	74,000	314,000	①看板・各種ゲーム・立体どうぶつ将棋資材代③大会看板60,000円、大会の歴史垂れ幕代8,000円、天童駅及び山形空港の歓迎看板72,000円⑤ダンボール駒製作費
人件費					0	
旅費交通費			30,000		30,000	③中学生送迎代
作成費			350,000		350,000	④印刷物一式(協賛金依頼書、領収書、パンフレット、選手名札)
PR費			16,200		16,200	③将棋世界新年号広告16,200円
外部登録料	50,000				50,000	桜まつり負担金
小 計	150,000	0	536,200	74,000	760,200	
8 交際費					0	
役員渉外費			230,000		230,000	③宮家、連盟(土産等)、将棋連盟年会費40,000円
記念品代					0	
渉外費					0	
小 計	0	0	230,000	0	230,000	
9 雑費					0	
食事代			140,000		140,000	③弁当代(選手、スタッフ)、吹奏楽部ボランティア弁当代20,000円
会合費					0	
参加記念品費			590,000		590,000	③名札駒180,000円、トロフィ105,000円、殿下杯レブリカ155,000円、賞状10,000円、地区・県予選(メダル、手ぬぐい、賞状)40,000円、記念写真100,000円
雑費			30,220		30,220	③振込手数料、新聞代 他
小 計	0	0	760,220	0	760,220	
10 予備費					0	
支出合計	150,000	6,800	7,620,000	130,000	7,906,800	